

相模中学校だより 10月号

令和5年10月30日 発行：校長 小川雅嗣



すっかり秋らしくなり、朝晩は寒く感じられるようになってきました。今月は体育祭に向けた活動に、生徒たちは一生懸命取り組んでいました。特に色別練習の時間は、3つの学年がグラウンドに集まり、3年生を中心に1年から3年までペアやグループを作って練習する姿が多く見られ、普段はなかなか見られない微笑ましい光景も見られました。当日は多くの保護者の皆様にご観覧いただきありがとうございました。

第45回体育祭

10月21日、グラウンドで第45回体育祭を行いました。今年度から来賓の皆様にもご観覧いただき、多くの保護者の皆様にも声援をいただく中で、開催することができました。今年の体育祭の目標は「一人ひとりの力と個性を発揮し、全員が輝ける体育祭」、スローガンは～Shining Stars～です。生徒たちは練習の成果を発揮し、精一杯の競技と熱い応援で大変盛り上がりました。優勝はオレンジ組、準優勝は黄組となりましたが、どの色もとても輝いていました。

(体育祭の写真はHPでご覧ください。)



優勝 オレンジ組(4組)



準優勝 黄組(2組)



青組(3組)



赤組(1組)



緑組(5組)

学年種目「大縄」

多くの種目の中でも、ひときわ盛り上がるのが学年種目の「大縄」です。1・2年生はクラスをA・B二つに分け合計回数で競い、3年生はクラス全員で大縄跳びの回数を競いました。1年生の最高回数は73回、2年生は128回、3年生は47回という結果でしたが、3年生の大縄はとても迫力がありました。



1年5組 合計73回



2年2組 合計128回



3年3組 全員で47回

二大行事を終えて

相模祭実行委員長 吉田 小雪

今年度の相模祭目標は、「雲外奏天 ～心を一つに響け音～」でした。この目標のように、一人一人が自分クラスの歌と向き合い、日々練習を重ねたからこそ、素敵な歌を歌うことができたのだと思います。それは保護者の方も感じていただけたのではないのでしょうか。また、相模祭の期間を通して、一学期と比べ、各クラスとても良い雰囲気になってきています。このまま残り半分となったクラスの時間をさらに有意義な時間にできるよう、相模祭で得たものをこれから紡いでいきましょう。

体育祭実行委員長 赤崎 朋実

この場をお借りして感謝を伝えさせてください。私たちは今まで思うように行事ができなかったことが多かったのですが、今回の体育祭は制限なく行えました。体育祭に向けて準備してきたことを、たくさんの方に見ていただけてとても嬉しかったです。たくさんの方の応援をありがとうございました。また、私たちが輝き、最高の思い出をつくれたのは、たくさんの方の支えや協力があつたからです。本当にありがとうございました。

赤組副色長 緒方 優翔

体育祭お疲れさまでした。自分たち赤組は予行練習1位ということで、ここ最近続いているジंकスをこわそうという目標がありました。本番は4位でした。とても悔しかったです。ですが、体育祭を通して1位を取ることも大切ですが、楽しむことも大切ということが分かりました。自分たち赤組は、色別練習や応援ですごく楽しめていたと思います。

黄組副色長 河野 海

僕は体育祭を副色長として終えました。正直言うと、体育祭当日やそれまでの過程の中で、前に立ってリードする仕事はあまりありませんでした。しかし、その分1, 2年生徒と交流したりできる時間が、色長や団長よりもあつたので良かったです。黄色組の結果は2位でしたが、それまでの取り組みの雰囲気が良く、結果関係なく楽しめました。この経験を十分に活かし困難を回避できるように頑張りたいです。行事がないとか関係ないっしょ気持ちっしょ!! 黄色組ありがとう!!

青組副色長 兪 清美

こんにちは。青組副色長の兪 清美です。体育祭当日までの準備では学年の壁を越えて日々共に練習してきました。始めはなかなか記録が伸びず不安なところもありましたが、みんなで試行錯誤し、作戦を立てることによって少しずつ記録が更新しました。当日はとても盛り上がり、私たち3年生にとって最後の体育祭は本当に最高でした! 青組の副色長として体育祭で青組のみんなと関わってよかったです! 青組のみんなありがとうー!

オレンジ組副色長 萩原 拓海

オレンジ組副色長の萩原拓海です。先日の体育祭お疲れさまでした。僕はこの体育祭で最高学年としてのあり方や多くの人をまとめ上げる難しさなど、様々なことを学ばせていただきました。本当に貴重な経験をありがとうございました。3年生が卒業して、次の体育祭がどうなるかは1, 2年生にかかっています。今までの取り組みを次につなげて、来年もよりよい体育祭を創り上げてください。後輩たち頑張れよ!!

緑組副色長 花岡 陽

私はこれまであまりリーダーになることがなく、今回の体育祭で副色長に立候補したこと自体、とても緊張してのことで、色別総会や色別練習で前に出て副色長という立場から話をするときも、緊張のしすぎで頭の中が真っ白になって、ぐだぐだになってしまうこともしばしばありました。ですが前に出る回数が増えるごとに少しずつ緊張が和らいでいき、前でも話せるようになりました。今回の体育祭は、他のリーダーに支えてもらいつつも変わった良い体育祭だったと思っています。